

## J C I - T C 1 0 1 A

「微破壊試験を活用したコンクリート構造物の健全性診断手法調査研究委員会」

第 4 回 主査・幹事会 議事録(案)

1 . 日 時 : 2012 年 1 月 11 日 ( 水 ) 10:00 ~ 12:00

2 . 場 所 : J C I 12F 会議室

3 . 出席者 : 二羽委員長 , 安田副委員長 , 田村 WG 1 主査 , 鎌田 WG 2 主査 , 岩波 WG 3 主査 ( 代理 : 横沢委員 ) , JCI 川上氏 , 堤(記)

### 4 . 資料

- 4-1 微破壊委員会主査・幹事会 確認事項
- 4-2 第 6 回全体会議議事録(案)
- 4-3 委員会報告会 会告(案)
- 4-4 事例紹介講師選定 ( 岩波主査 )
- 4-5 委員会報告会 予算(案)
- 4-6 委員会報告会出席依頼(案)
- 4-7 委員会 , 各 WG 名簿
- 4-8 報告会までのスケジュール(案)
- 4-9 報告会参加募集会告掲載文例

### 5 . 議事

1 . 委員長挨拶 ( 二羽委員長 )

2 . 全体議事

- 2-1 資料 4-2 に基づき , 第 6 回の全体委員会議事録確認を行った . 了承された .
- 2-2 資料 4-1 に記載された順番に従って , 資料 4-3 以降の資料に基づき , 本年 6 月 1 日に開催予定の委員会報告会の運営・進行に関する議論を行った . 主な決定事項は以下の通り .
  - (1) 会告は学会誌 3 月 , 4 月 , 5 月の各号に掲載 . 4 月 , 5 月号で加筆は可能 .
  - (2) 後援会に , ( 社 ) プレストレストコンクリート技術協会 , NPO 法人持続可能な社会基盤研究会を追加する . 各会からの掲載承諾を得る手続きは JCI で行う .
  - (3) プログラムは , 開会挨拶の後 , 委員会報告を行い , 休憩の後 , 基調講演 , 事例紹介に順に変更する .
  - (4) 開会挨拶の中で , 本委員会の趣旨説明も述べる .
  - (5) WG4 の報告は安田副委員長が行う . 全体司会は堤が担当する .
  - (6) 事例紹介のタイトルは , 「 微 / 非破壊試験の適用事例 」 から 「 コンクリート構造物の健全性診断事例紹介 」 に変更する .
  - (7) 基調講演は魚本土木研究所理事長 , 事例紹介の内 , 道路分野は上東氏 ( 中日本高速道路 ) , 港湾分野は芝崎氏 ( 横浜埠頭公社 ) に受諾して頂いた . 鉄道 , 建築分野の事例紹介を行って頂く講師選任は , 堤から谷村委員 , 濱崎委員に依頼する .

(8) プログラムの全体構成は以下の通り

- 13:00～13:10 開会挨拶 委員長：二羽 淳一郎（東京工業大学大学院）  
13:10～14:10 委員会報告 WG1 主査：田村 雅紀（工学院大学）  
WG2 主査：鎌田 敏郎（大阪大学大学院）  
WG3 主査：岩波 光保（港湾空港技術研究所）  
WG4 主査：安田 登（エンジニア）
- 14：10～14：20 <休憩>  
14：20～15：20 基調講演「タイトル」 魚本 健人（土木研究所）  
15：20～17：20 コンクリート構造物の健全性診断事例紹介  
・道路「タイトル」 上東 泰（中日本高速道路）  
・港湾「タイトル」 芝崎 康介（横浜港埠頭公社）  
・鉄道「タイトル」 （所 属）  
・建築「タイトル」 （所 属）  
17：20～17：30 閉会挨拶 副委員長：安田 登（前掲）

- (9) 委員各位は 11 時 30 分に集合。講演者は 13 時 30 分にお越し頂く。  
(10) 参加費用は当初予定通り。団体構成員の記述方法は過去の事例を確認する。  
(11) 予算(案)は資料 4-5 で了承。  
(12) 定員は 150 名を締め切りとする。  
(13) 委員会報告会へのご出席依頼文書（資料 4-6）は以下の修正を行う。  
・会場に来て頂く時間と講演時間を記述する。  
・講演の内容は「・・・」でお願いします。の記述は削除する。  
(14) 委員会、各 WG 名簿は所属を含め再確認のメールを川上氏から委員各位に送る。  
(15) 各 WG 名称については主査で再確認する（WG2 は「微/非破壊試験技術の現状と課題整理」に変更）。また、微破壊試験と非破壊試験の呼び方は、「微/非破壊試験」に統一する。  
(16) 報告会までのスケジュール(案)は了承。  
(17) 会告の冒頭の文案については堤が素案を委員長、副委員長、主査・幹事に送付する。  
(18) 会告の最終案は 1 月末までに決定する。

2-3 その他

- (1) WG4 は 2 月 21 日（火）に開催。  
(2) 報告書原稿は各委員が WG 主査へ送付し、主査から川上氏へ一括送付する。  
(2) 報告書の読み合わせは、3 月 27 日（火）10 時 15 分～18 時の予定で JCI 会議室にて実施。  
(3) 読み合わせに先立ち 3 月 13 日（火）の全体委員会において各 WG の目次を提示する。

以 上